



インターフェイスの動作不能理由コード

インターフェイスの管理ステートが up で、動作ステートが down の場合、理由コードは、動作不能理由コードに基づいて異なります (表 C-1 を参照)。

表 C-1 動作不能ステートの理由コード

理由コード	説明	適用可能なモード
Link failure or not connected	物理層リンクが正常に動作していません。	すべて
SFP not present	Small Form-factor Pluggable (SFP) ハードウェアが接続されていません。	
Initializing	物理層リンクが正常に動作しており、プロトコル初期化が進行中です。	
Reconfigure fabric in progress	ファブリックが現在再設定されています。	
Offline	Cisco MDS SAN-OS ソフトウェアは指定された R_A_TOV 時間だけ待機してから、初期化を再試行します。	
Inactive	インターフェイスの VSAN が削除されているか、suspended ステートです。 インターフェイスを正常に動作させるには、設定済みのアクティブな VSAN にポートを割り当てます。	
Hardware failure	ハードウェア障害が検出されました。	
Error disabled	エラー条件は、管理上の注意を必要とします。さまざまな理由でインターフェイスがエラーディセーブルになります。たとえば、 <ul style="list-style-type: none">設定障害互換性のない Buffer-to-Buffer credit 設定 インターフェイスを動作させるには、最初にこのステートの原因となるエラー条件を修正してから、インターフェイスを管理上のシャットダウン状態またはイネーブル状態にします。	

表 C-1 動作不能ステータスの理由コード (続き)

理由コード	説明	適用可能なモード
Isolation due to ELP failure	ポートのネゴシエーションに失敗しました。	E ポートおよび TE ポート限定
Isolation due to ESC failure	ポートのネゴシエーションに失敗しました。	
Isolation due to domain overlap	ファイバ チャネル ドメイン (fcdomain) が重複しています。	
Isolation due to domain ID assignment failure	割り当てられたドメイン ID が無効です。	
Isolation due to other side E port isolated	リンクの他端の E ポートが分離されています。	
Isolation due to invalid fabric reconfiguration	ファブリックの再設定によりポートが分離されました。	
Isolation due to domain manager disabled	fcdomain 機能がディセーブルです。	
Isolation due to zone merge failure	ゾーン マージに失敗しました。	
Isolation due to VSAN mismatch	ISL の両端で VSAN が異なります。	
Nonparticipating	FL ポートがループ動作に参加できません。同一ループに 2 つ以上の FL ポートが存在すると、発生する可能性があります。この場合、ループ内の 1 つの FL ポートを除き、すべてのポートが自動的に不参加モードになります。	
PortChannel administratively down	ポートチャネルに所属するインターフェイスがダウンの状態です。	ポートチャネルインターフェイス限定
Suspended due to incompatible speed	ポートチャネルに所属するインターフェイスに互換性のない速度が存在します。	
Suspended due to incompatible mode	ポートチャネルに所属するインターフェイスに互換性のないモードが存在します。	
Suspended due to incompatible remote switch WWN	不適切な接続が検出されました。ポートチャネルのすべてのインターフェイスが同一のスイッチ ペアに接続されている必要があります。	